

夜間集中講座 講師紹介



寺崎 博史 TERASAKI HIROSHI

アグリガーデンスクール&アカデミー
朝倉校 担任 兼 講師

1950年福岡県久留米の兼業農家に生まれ、昭和の農業を体験、牛をひいて畑を耕したことの経験もあり、長年損害保険代理店を経験したのち、三重県の(株)赤塚が提唱する土着土壌有効菌を活用するFFC農法をベースに、農業土壌指導に取り組んできた。またこの農法で栽培した農産物の付加価値を実証するため、同生産者をネットワーク化し、月2回の朝市を12年間継続している。



児嶋 清 KOJIMA KIYOSHI

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
九州沖縄農業研究センター(久留米)再雇用職員

1952年10月3日、神奈川県生まれ。
1977年3月に東京大学農学部を卒業し、農林省に就職。
5つの地域農業試験場で研究職員として勤務し、28年間、主として水田雑草の生態解明と防除法の研究に従事した。
2006年4月以降は研究管理職として岩手県盛岡市と香川県善通寺市で勤務。2013年3月に定年退職。



吉田 俊道 YOSHIDA TOSHIMICHI

NPO法人大地といのちの会 理事長

1959年長崎県生まれ。
九州大学農学部大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。1996年に県庁を辞め、有機農家として新規参入。1999年に市民グループ「大地といのちの会」を結成し、有機農業の傍ら食育などの講演、普及活動を展開。2007年に同会が総務大臣表彰(地域振興部門)を受賞。2009年、食育推進ボランティア表彰(内閣府特命担当大臣表彰)。



角 満雄 SUMI MITSUO

株式会社生科研
営業部 営業企画グループ 副主幹

1961年7月10日大分県日田市生まれ。
1980年国立琉球大学入学、農学部 農芸化学科卒。1984年3月 株式会社生科研に入社し現在にいたる。現役職は営業部 営業企画グループ 副主幹。人の健康はミネラル豊富な作物により維持できるという理念の基、独自に開発した「土壌分析診断システム」に基づき、健全な土づくりと中嶋農法の栽培指導を全国展開している。

丹羽 真清 NIWA MASUMI

デザイナーフーズ株式会社 代表取締役社長
デリカフーズ株式会社 代表取締役社長
椋山女学園大学非常勤講師
日本アマニ協会設立発起人、協会理事



著書:「データが語る おいしい野菜の健康力」
「おいしいものは体にいい」
「乳がんの人のための日常レシピ」

椋山女学園大学 家政学部 食物学科管理栄養士専攻卒業。
食品メーカーに8年間在籍した後、『食のコーディネーター』として独立し1999年にはデザイナーフーズ株式会社を設立。
2010年、野菜のショールーム、ベジマルシェをアークヒルズにオープン。2013年、デリカフーズ株式会社 代表取締役社長に就任。

食べ方をデザインし、外食産業が「食の病院」、食品メーカーが「食の薬局」になるための情報提供、商品開発、企画提案を行う。
野菜ビジネスを通して日本の医療費削減に貢献したいと考えている。
大学などの各種研究機関と連携し食品、特に野菜の成分分析・食品の活性酸素消去能の研究、野菜の免疫力の研究、土壌分析研究を行う。
デザイナーフーズ本社で毎月1回「生命食セミナー」を開催。
食で日本を健康にしていこう活動を行う。

田中 誠 TANAKA MAKOTO

有限会社くまもと有機の会 専務取締役
一般社団法人 日本有機農業普及協会
インストラクター
POV農園代表
FAMS代表
株式会社JBF流通顧問 等



60年前に母親が自然農法と出会い、幼い頃より自然農法や無農薬農産物・無添加食品といった環境の中で育つ。
高校を卒業後、地元企業に就職し4年間働いたが、体調を壊し退職。その後、有機農業者と出会い有機農業を学ぶ中で「食と命の深いつながり」を痛感し、有機農産物の流通会社「くまもと有機の会」に就職。
21年目を迎える現在は、専務取締役として有機農業の発展と普及の為に活動し、50名の有機農業生産者が栽培する年間約120種類の有機農産物を、地元と全国各地にお届けしている。その傍ら、有機米や有機野菜の生産にも励む。平成23年9月に「(一社)日本有機農業普及協会の有機栽培リーダー」の認定を受け、BLOF理論の普及活動も行っている。

◇2015年 夜間短期集中講座 一期生の講義様子

